

交通安全熊本

県内の交通事故(令和元年11月30日現在)			
区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	3,693	60	4,621
昨年	4,293	52	5,483
増減	-600	+8	-862

交通安全協会だより 第573号

2020年1月 (一財)熊本県交通安全協会
 発行所 熊本県交通安全活動推進センター
 電話(096)-233-2110
 ホームページアドレス <http://www.kumamoto-ankyo.com/>



アクセスQRコード



年頭のごあいさつ

一般財団法人
 熊本県交通安全協会
 会長 與縄 義昭

回
覧

明けましておめでとうございます。

皆様には、令和2年の新春を健やかに迎えの事とお慶び申し上げますとともに、平素から当協会の活動に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、県下の交通事故は、ここ数年来、発生件数、負傷者数ともに年々減少傾向で推移していますが、これも熊本県警察をはじめ、関係機関・団体並びに地域の皆様が日夜献身的に交通事故防止活動に取り組まれている賜であり、そのご苦労に対し心から敬意と謝意を表する次第です。

しかしながら、未だ多くの尊い生命が交通事故の犠牲となり、特に交通事故死者のうち高齢者の占める割合が依然として高水準で推移し、加えて、飲酒運転等悪質・危険な運転に起因する重大交通事故も後を絶たないなど、安全で安心な交通社会を体感する状況に至っておりません。

交通事故を防止するためには、一人一人が交通ルールを守り、正しい交通マナーを身に付け、個々の危険予測に適應する安全行動を道路利用の場で実践していくことが何より大切です。

本年は、「第10次熊本県交通安全計画」の最終年に当たり、当協会といたしましても安全で快適な交通社会の実現に向けて、引き続き、

- 子供と高齢者を交通事故から守る活動
- 自転車の安全利用に資する活動
- 飲酒運転撲滅のための広報啓発活動

を中心に、熊本県や熊本県警察をはじめ関係機関・団体とより一層の連携を図りながら、交通事故抑止対策を積極的に推進してまいります。

県民の皆様には、本年も引き続き当協会の活動に対するご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、本年が県民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

謹賀新年



熊本中央地区交通安全協会長
 片桐 英彰
 熊本南地区交通安全協会長
 角谷 安宣
 熊本東地区交通安全協会長
 石原 辰春
 熊本北合志地区交通安全協会長
 田尻 一男
 玉名地区交通安全協会長
 作本 幸男
 荒尾地区交通安全協会長
 山口 賢一

山鹿地区交通安全協会長
 福本 義文
 菊池地区交通安全協会長
 緒方 宣春
 大津地区交通安全協会長
 山本 敦史
 小国地区交通安全協会長
 渡邊 誠次
 阿蘇地区交通安全協会長
 岩下 哲三
 阿蘇南部地区交通安全協会長
 大塚 弘倫

御船地区交通安全協会長
 池田 健吾
 山部地区交通安全協会長
 梅田 勇二
 宇城地区交通安全協会長
 須々美 哲
 八代地区交通安全協会長
 三浦 賢治
 芦北地区交通安全協会長
 松下 義一
 水俣地区交通安全協会長
 坂田 信介

人吉地区交通安全協会長
 内谷 孝一
 多良木地区交通安全協会長
 瀬崎 哲弘
 天草地区交通安全協会長
 久保 源三
 上天草地区交通安全協会長
 直江 直行
 牛深地区交通安全協会長
 中村 富人

～赤信号 わたったうしろに 子供の目～



年頭のごあいさつ



熊本県警察本部長 小山 巖

謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

県民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から、交通安全活動に御尽力いただくとともに、警察行政各般にわたり、格別の御理解と多大なる御支援をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、本県でラグビーワールドカップ等の国際スポーツ大会が開催され、国内外から多くの方が熊本を訪れるなど、大きな盛り上がりを見せました。県警察でも、県民や関係者の安全安心を確保するため、警戒警備、交通対策等を実施しましたが、皆様の御協力により、大きな事件事故等なく、無事開催できましたことに対しまして、改めて感謝申し上げます。

一方、昨年の交通事故情勢につきましては、全国的には歩行中の幼児が犠牲となる悲惨な事故や高齢運転者による重大事故が多発しました。

本県では、発生件数、死傷者数はいずれも一昨年と比べて減少いたしましたが、歩行者の死亡事故が多く発生しました。

このような情勢を踏まえ、県警察では、子供の発達段階に応じた交通安全教育を推進するとともに、通学路や園児のお散歩コースなどの安全を確保するため、自治体、関係団体等とも連携した安全点検や街頭監視活動を行うなど、子供を交通事故から守る取組を推進しているところです。

また、高齢者の交通事故防止対策として、県警ひまわり隊を活用した戸別訪問活動、看護師による運転適性相談の充実、運転免許自主返納の促進、安全運転サポート車の普及促進なども推進しています。

その他、昨年は道路交通法が改正され、運転中の携帯電話使用など、いわゆる「ながら運転」に対する罰則が強化されました。これは、近年、スマートフォン等の普及に伴い、ながら運転に起因する交通事故が増加傾向にあり、その対策がとられたものです。

県警察としましても、このような悪質・危険な運転を根絶するため、関係機関・団体と連携して、改正法の内容について周知徹底を図るとともに、引き続き、広報啓発活動、指導取締りを強化してまいります。

本年は、第10次熊本県交通安全計画の最終年であり、同計画に掲げた「交通事故死者数56人以下」という目標を達成するため、これまで以上に県警察一丸となって、各種交通事故抑止対策を推進してまいりますので、どうか、今後とも、県民の皆様様の御支援と御協力をいただきますようお願いいたします。

終わりに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを祈念いたしまして、年頭の御挨拶いたします。



事件事故の緊急通報ダイヤル

事件

110番

1月10日は「110番の日」

相談や問い合わせなどは#9110または近くの警察署へ



事故

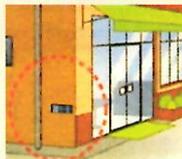
DV

児童虐待

振り込め詐欺

110番

緊急通報ダイヤル ~事件事故に対応



住所表示



電柱の管理番号



GPS機能付携帯電話

【場所の特定方法】

「すぐに来て！」

～場所を教えてください！

◎110番は警察本部につながります。

◎「いつ」「どこで」「何があったのか」など尋ねます。

#9110

警察相談ダイヤル ~悩みごと・心配ごとに対応

または ●096-383-9110

●各警察署の警察安全相談係へ

お願い

★いたずら電話は絶対しないでください。★間違い電話にご注意ください。

交通事故〇を目指して(交通安全協会等の活動)

県境交通ブロック会議の開催(山都・小国・阿蘇・阿蘇南部地区)

11月8日(金)、第69回宮崎・大分・熊本県境交通ブロック会議が開催されました。県境を接している3県の交通安全活動を担当している、自治体・警察・交通安全協会が一同に会し、毎年開催されているものです。

本年は、山都町で開催され、熊本県側からは、山都地区をはじめ、阿蘇、小国、阿蘇南部の各地区が参加し、「運転免許自主返納への支援取組状況」や「交通安全の広報・啓発活動」などについて協議されました。



「自転車安全教育指導員養成講習会」の開催



10月31日(木)、熊本県自転車安全教育推進委員会主催による「熊本県自転車安全教育指導員養成講習会」を開催し、新たに23人が自転車安全教育指導員として認定・登録されました。

講習会の目的は、自転車の安全教育を推進する指導員を養成するもので、毎年1回運転免許センターで開催しています。講習会では、交通法令など座学の外、自転車の点検整備や自転車シミュレーターの使用要領、子供自転車大会で競技する遅のり走行・ジグザク走行を体験しました。



昨年12月1日施行の道路交通法の一部改正は、ドライバーがスマホ等を操作しながらの運転で死亡事故等、重大事故が相次いだことから、罰則を強化し、事故防止を図ろうというものです。



「ながら運転」の厳罰化のあらまし

違反の状況	違反点数	反則金	罰則
携帯電話使用等(保持)	3点	大型 25,000円 普通 18,000円 二輪 15,000円 原付 12,000円	6月以下の懲役 または10万円以下の罰金
携帯電話使用等により交通の危険を生じさせた場合	6点	非反則行為となり、 全て罰則を適用	1年以下の懲役 または30万円以下の罰金

道路交通法の一部改正が、昨年12月1日から施行され「ながら運転」が厳罰化され、違反点数と反則金が約3倍に引き上げられました。

運転中の通話や画面の注視による違反「携帯電話使用等(保持)」が1点から3点に、通話や注視で交通の危険を生じさせた違反「携帯電話使用等(交通の危険)」が2点から6点になりました。

～危険だよ スマホに夢中の その君～

各地区交通安全協会の活動だより



熊本中央

秋の全国交通安全運動期間中に交通安全功労者を表彰



熊本南

城西支部と春日支部は千原台高校周辺において、登校中の自転車通学生に対し、通行ルール等について指導



熊本北合志

北部支部は、来春中学校進学予定の北部東小学校6年生に対し、自転車教室を開催



玉名

玉名市民会館において、第9回玉名地区交通安全の集いを開催



荒尾

警察署近くの感満橋において、のぼり旗とハンドプレートで通過車両に薄暮時の前照灯の早め点灯を指導



山鹿

ひのくにピカピカ運動の一環として、管内の主要交差点において薄暮時の前照灯の早め点灯を指導



大津

大津音楽幼稚園において、交通安全講話と横断歩道の渡り方の体験学習を実施



小国

秋の交通安全運動に伴い、交通安全大会を小国ドームで開催



阿蘇

高齢ドライバー等に対して、自動ブレーキを搭載したサボカーや、後付けの踏み間違い防止装置等の体験学習を実施



阿蘇南部

秋の全国交通安全運動において、高齢者等の交通事故防止の一環として、サボカーの展示試乗会を開催



八代

秋の交通安全運動期間中、「高齢者の免許証返納や反射材活用」の啓発を図るため、交通安全グランドゴルフ大会を開催



芦北

県立芦北支援学校の生徒と地域交通安全活動推進委員による交通安全タッチ運動を実施



水俣

水俣芦北森林組合駐車場で、交通マナーアップキャンペーンを実施



人吉

人吉道の駅前の国道219号線で、薄暮時の前照灯の早め点灯を指導



天草

出会い頭の交通事故の危険性を周知するため、公道を使った「スクエアドストレート」型の交通安全教室を開催



上天草

交通安全母の会は、交通事故防止と交通安全意識啓発のためグランドゴルフ大会を開催



令和2年交通安全年間スローガン



○ 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの
スマホより 横断歩道の
僕を見て

○ 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの
夕暮れの一番星は 反射材

○ 中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの
しっかりと 止まってかくにん
横断歩道

☆スローガンを使用したポスターを募集します。詳細は熊本県交通安全協会ホームページをご覧ください。☆

～とび出さない いったんとまって みぎひだり～